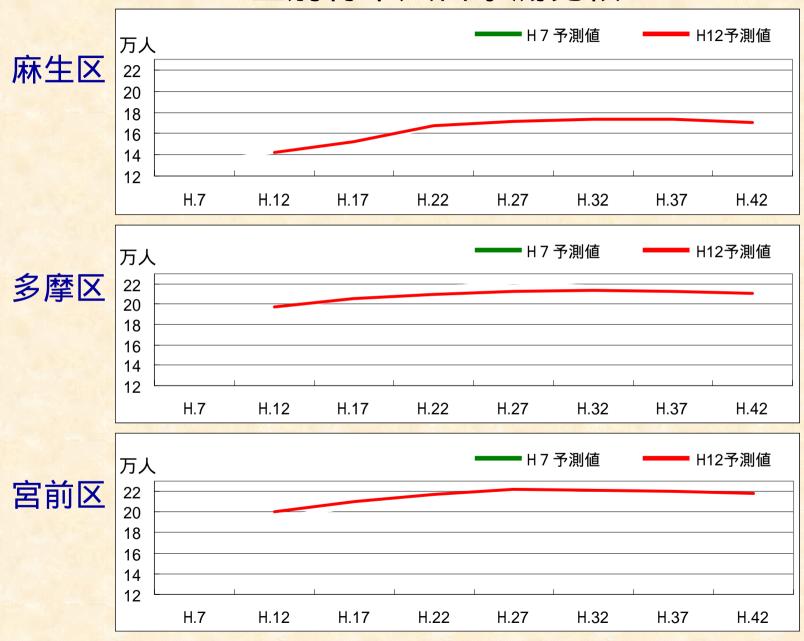
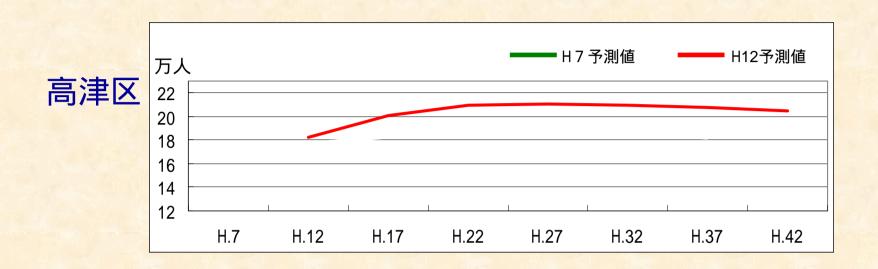
川崎市区別将来人口の推移

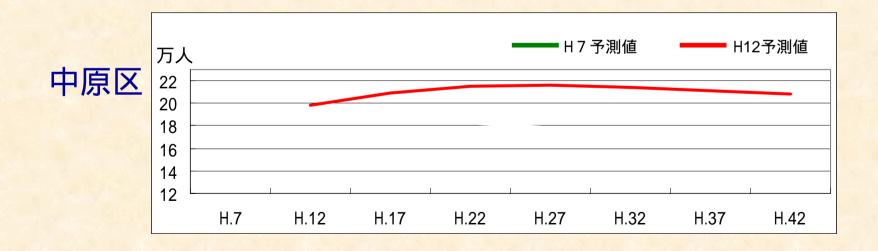
KANNASAKI CITY

区別将来人口予測比較

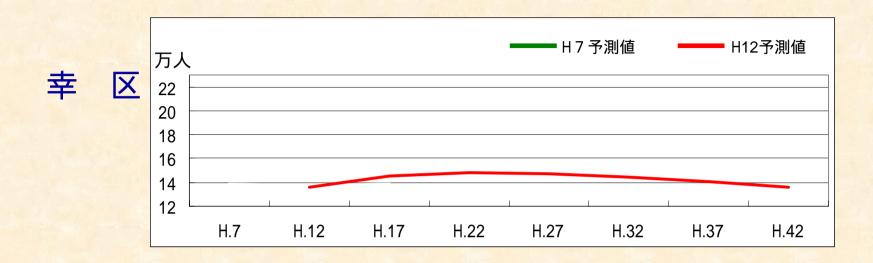


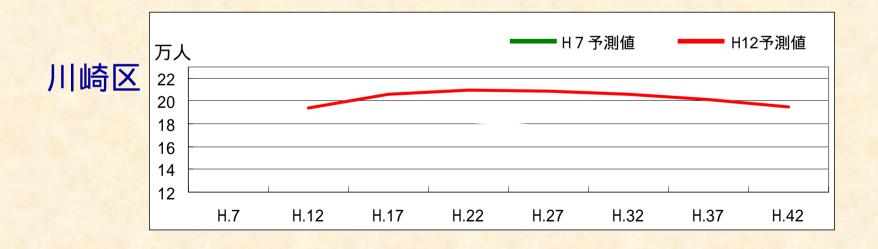
区別将来人口予測比較





区別将来人口予測比較





駅位置概要及び 乗換時間設定の考え方

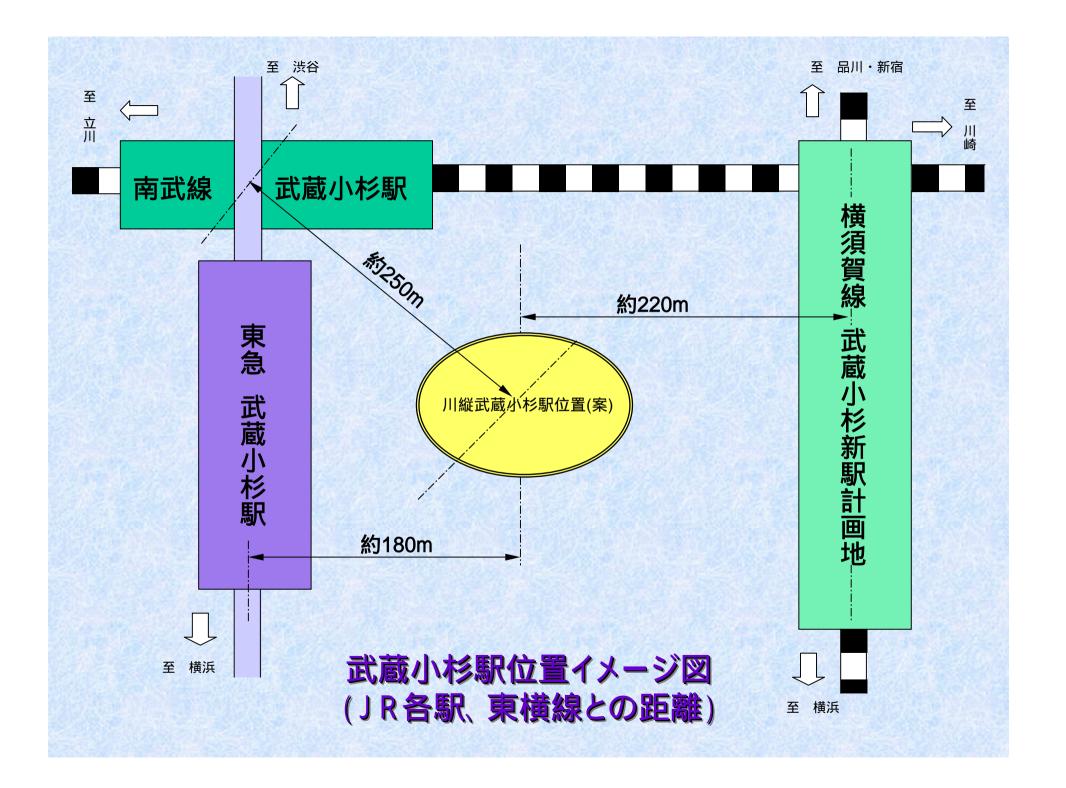
KANNASAKI CITY

子母口駅・等々力緑地駅・武蔵小杉駅 位置概要図

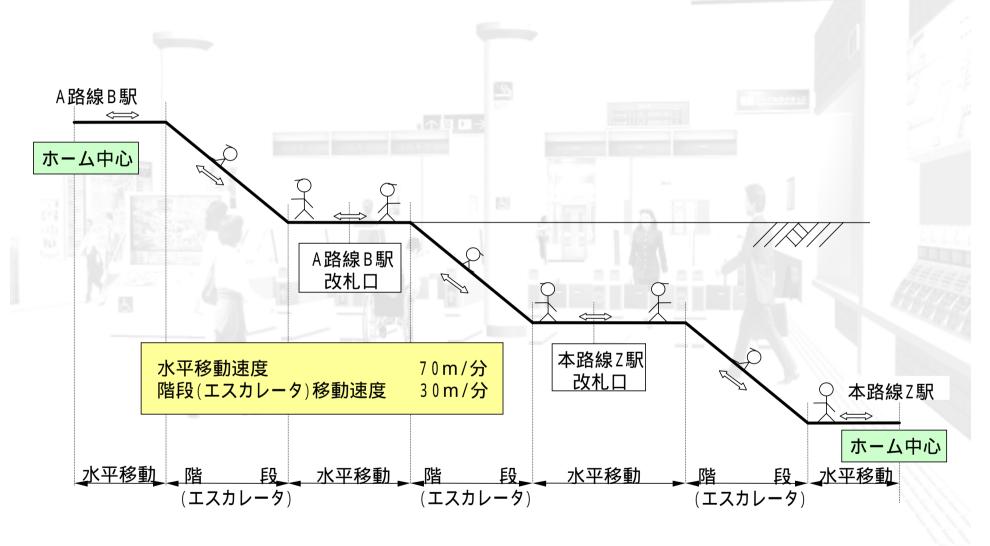


等々力緑地駅位置イメージ図(等々力緑地との距離)

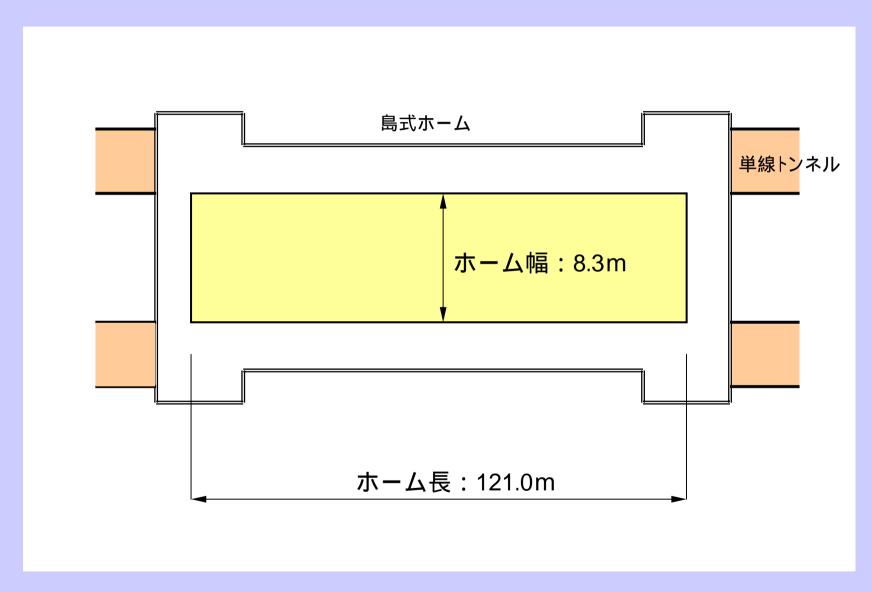




乗換時間算出の考え方



駅ホーム概略図



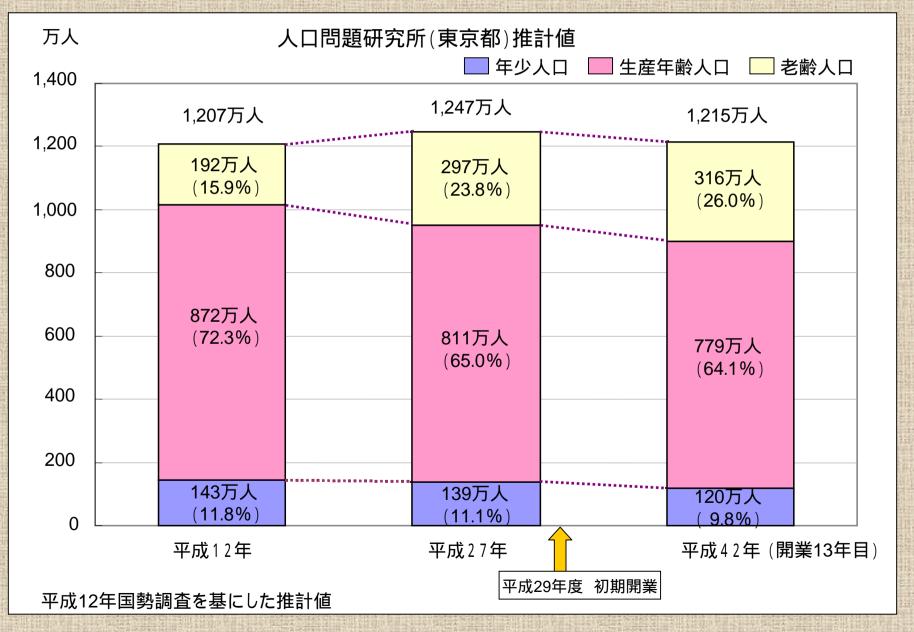
主要駅の乗換時間

	9 (5) (6) A (6) A (5) A (6) A		乗換時間
新百合ヶ丘	★ 四夕 4白	小田急小田原線	5分
	本路線	小田急多摩線(相直)	0分
	小田急小田原線	小田急多摩線	5分
宮前平	本路線	東急田園都市線	8分
武蔵小杉		J R 横須賀線	10分
	本路線	J R 南武線	10分
		東急東横線(目黒線)	9分
	JR南武線	東急東横線(目黒線)	7分
	J R 横須賀線	J R 南武線	11分
		東横線(目黒線)	14分
元住吉	本路線	東急東横線	9分

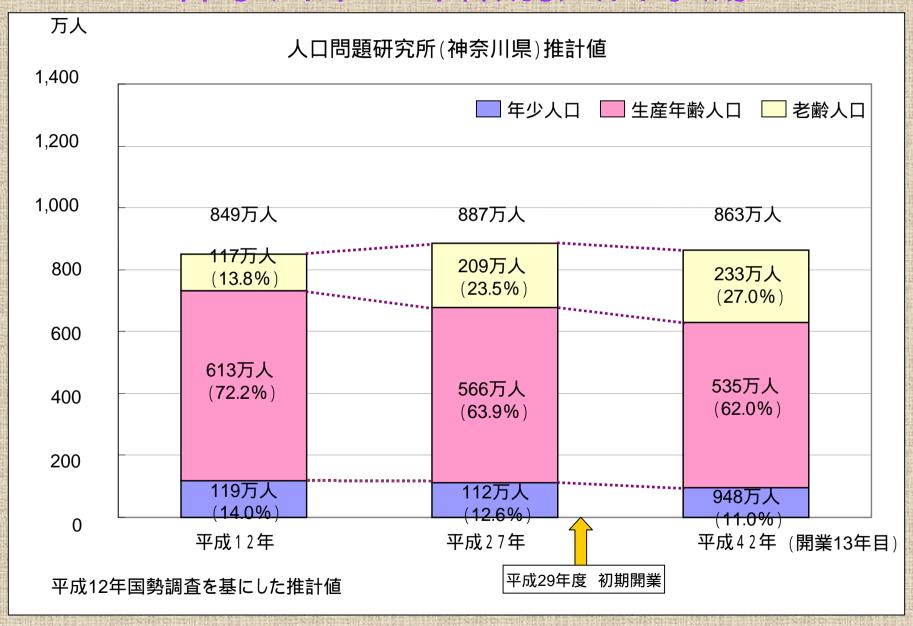
年龄階層別 将来人口予測

KANNASAKI CITY

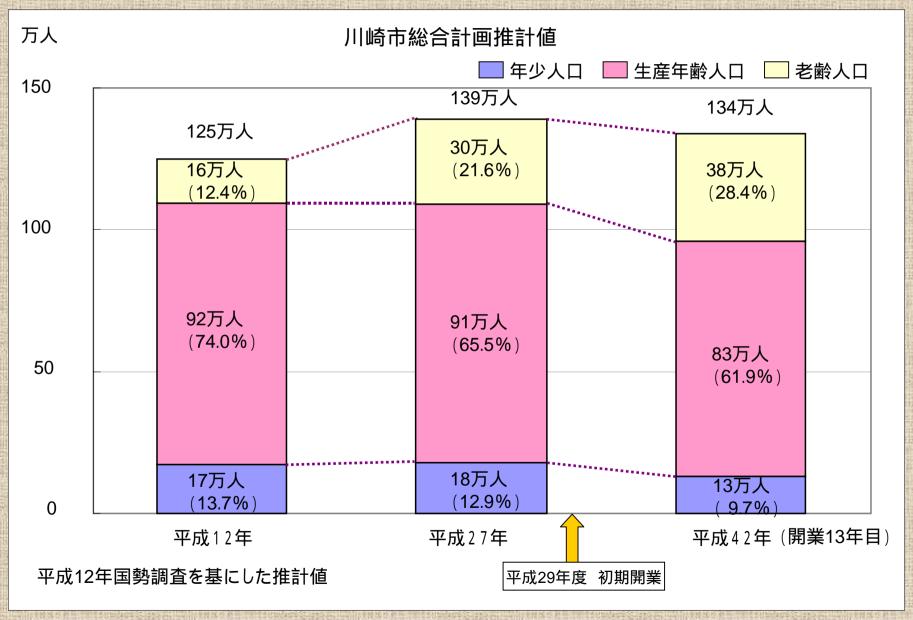
東京都 年齡別人口予測



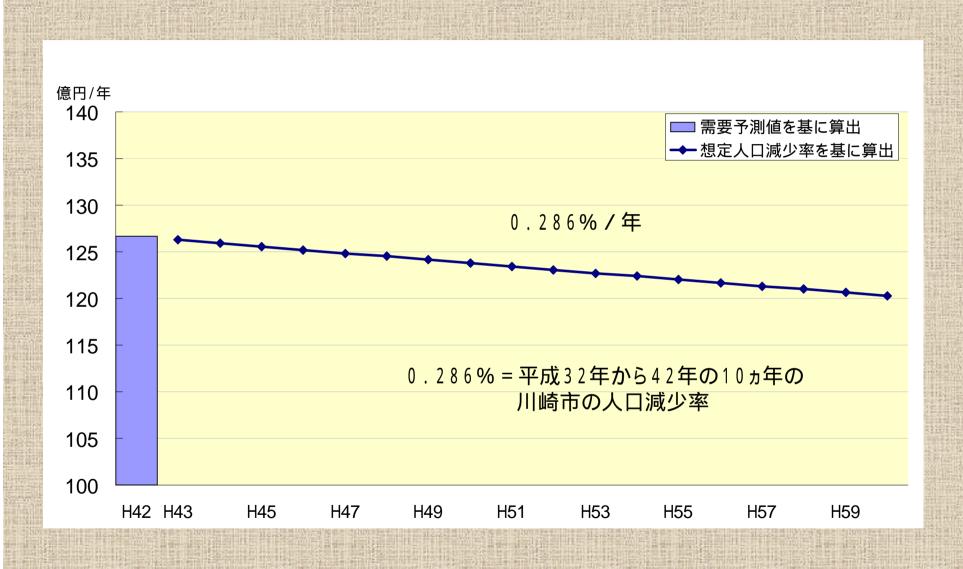
神奈川県年齢別人口予測



川崎市年齡別人口予測



運輸収入の推移



費用対効果分析における 時間価値の考え方

KAWASAKI CITY

費用対効果分析における 時間価値の考え方

「鉄道プロジェクトの費用対効果分析マニュアル99」より

所得接近法を原則としている。

所得接近法とは、

節約される時間を所得機会に充当させた場合に 獲得される所得の増分をもって時間評価値とす るものである。

労働賃金/労働時間

所得接近法における時間価値

許可取得時東京都・神奈川県の平均

55.3 目 / 分

事業再評価東京都・神奈川県の平均

47.3円/分

鉄道経路選択モデルにおける 時間価値

利用者が時間と運賃を比較して、どの路線を選択するか、その志向を把握するため乗車時間の時間価値の算出を行った。

時間価値(通勤・乗車時間)【H7 H12】 47.2円/分 24.1円/分

再評価 鉄道経路選択モデル(H12モデル)

		単位	通 勤	通 学	私 事	業務
	z + n+00		-0.0868	-0.0839	-0.0824	-0.125
	乗車時間	(分)	(-3.4)	(-2.4)	(-2.5)	(-2.1)
	乗換時間	• •	-0.127	-0.16	-0.189	-0.183
時間] (待ち時間含)	(分)	(-5.6)	(-3.9)	(-4.7)	(-3.1)
			-0.0036	-0.0051	-0.0078	-0.0048
	費用	(円)	(-2.8)	(-1.5)	(-3.9)	(-2.0)
駅アクセス交通手段選択		0.589	0.637	0.54	0.936	
モデルのログサム		-8.6	-5.5	-5.6	-2.8	
		-0.0041	-0.0085	-	-	
混雑指標		(-0.7)	(-0.9)	(-)	(-)	
		0.151	0.435	0.0776	0.779	
分散パラメータ		-1.5	-1.1	-1.3	-1	
尤 度 比		0.304	0.359	0.379	0.296	
サンブル数		1,001	1,003	315	285	
乗車時間価値(円/分)		24	16	11	26	

需要予測感度分析結果 (不安定要素に対する検討)

KANNASAKI CITY

各ケースの輸送需要予測結果

(全目的 往復 千人/日)

予測ケース	H29初期整備			
	元住吉 (手順)	武蔵小杉	(手順)
再評価結果	154	100%	204	100%

感度分析結果

(全目的 往復 千人/日)

予測ケース	H29初期整備			
	元住吉 (手順)		武蔵小杉 (手順)	
開発計画がない場合	151	98%	195	95%
将来人口を人口研下位推計値で行った 場合	152	98%	201	98%
バス再編を行った場合	172	112%	225	110%